



# 清流 news

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1

Tel 042-514-8309

発行日 1月・4月・7月・10月

Vol. 116  
発行  
日野市  
環境共生部  
緑と清流課

## 第3回 浅川アユまつり 開催決定！

浅川アユまつりが今年も開催されます！アユの塩焼きの配布や、ピストン釣り、魚のつかみ捕り（事前申込）など、大人気コーナーはもちろんのこと、より多くの方に自然に触れてほしいという想いからガサガサ体験も開催します！ガサガサ教室は当日申込みなので皆様お誘いあわせの上、ぜひお越しください。



会場の様子

### 開催の目的

本イベントは日野市が誇る豊かな「水資源」、そして古くは江戸時代に將軍に献上されていた多摩川水域の「江戸前アユ」という、日野市の魅力を発信するため、「自然環境の保全」という大きな方向性を共有する市と多摩川漁業協同組合が連携しています。イベントを通してより多くの人が多摩川流域の魅力に気づき、そして川に繰り出してもらうことで、環境保全の推進と漁業振興を図るものとなっています。

### 概要

◆開催日 平成30年8月12日(日) 9:30~14:00

◆開催場所 浅川ふれあい橋周辺

※入場無料

※雨天・増水時は浅川スポーツ公園

### ◆開催内容

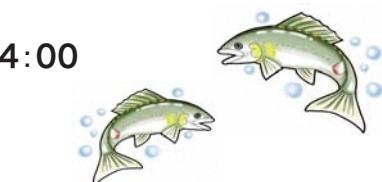
ピストン釣り・魚のつかみ捕り（要事前申し込み）、アユの塩焼き試食、ヨーヨー釣り、ガサガサ教室、ターザンロープ、マグネットフィッシングなどなど。飲食店も充実しています。



つかみ捕りの様子



ピストン釣りの様子



アユの塩焼き

※申込み方法など詳細は市HPにて公開しています。必ずご確認ください。



ガイドツアー集合写真（平山親水路にて）

おり、第一回は西平山周辺、第二回は雪の影響で中止、第三回は南平／高幡、第四回は平山城址公園／南平、第五回は百草園／倉沢周辺といった内容で行いました。

今後も月一回程度のペースで開催していくまでの、是非興味のある方はご参加ください。また、ホームページにはPDFで水辺50選の冊子データがあり

毎月1回、第一土曜日に開催しております、3時間ほどで数か所の選定箇所を訪ねながら毎回、水辺や自然に興味のある市民の方がたくさん参加して下さっています。

すでに5回開催して

中には近くの中学校の生徒に協力していた

度には日野第五小学校の5年生にカワセミハウス横に、潤徳小学校の子たちには向島用

水親水路のトンボ池横に案内オブジェを作成してもらいました。

水辺のある風景日野50選を巡るガイドツアーが2017年の12月よりスタートしました。ガイドツアーは基本的に（月によってはお休みあり）しており、3時間ほどで数か

所の選定箇所を訪ねながら日々務めていた

ツアーカーの案内人を務めていた

だいている、「みずとくらす・ひの」の方々には、これまで水

辺のある風景日野50選の案内の標柱設置をしてもらっており、中には近くの小



第五小案内オブジェお披露目会にて

## ガイドツアー紹介



潤徳小案内オブジェ



第五小案内オブジェお披露目会にて

### ○今後のガイドツアーの予定

(ツアードetailは実施前月の「広報ひの」15号に掲載する予定です)

10月	9月	8月	7月
豊田用水パート②	豊田用水パート①	お休み	程久保川源流／高幡



みず  
くらし  
まち  
水のある風景  
日野50選

## 水辺のある風景 日野50選 選ばれた水辺を紹介します

### ⑯用排水沿いの黒堀の家

(豊田4-5)

豊田のシンボルとも言えるY家の黒堀長屋門が、平成26(2014)年1月に解体されましたが、黒堀は西側の約25mを残して頂き、屋敷地に沿つて流れる豊田用水にその影を映しています。

Y家は新編武蔵風土記稿にも旧家として載せられ、江戸中・末期には名主となり、村



政に係わる多くの古文書を現在まで保存されており市史編さんや歴史研究に大なる影響を与えています。また、明治に入りいち早く洋行し、日野銀行への出資や地ビールの製造、現JR豊田駅の誘致、豊田・堀の内に亘る大規模耕地整理事業による62ヘクタールの水田加増に尽力され、地元の発展に大きく寄与されました。

豊田用水は、豊田2-123年の浅川から取水し、途中黒川用水など多くの湧水を集め、上田用水に合流するなど支線合わせ延長約13km(2008年頃)の用水です。

### ⑰清水堀と旧道の町並

旧豊田村は、新編武蔵風土記稿で「田少なく畠多し」と書かれた通り、浅川によって削られた日野台地・吹上台地・

清水掘がある町並



耕地記念碑再現の地



N家には子供達を風邪などから守る「おしゃもじ様」が祀られています。

### 宛先

(お手紙、ファックス、メール等でお願いします)

日野市役所 環境共生部 緑と清流課  
清流ニュース担当宛て

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1  
ファックス 042-583-4483  
メール seiryu@city.hino.lg.jp



### 清流ニュースにひとこと

清流ニュースに、「こういう記事を載せて欲しい!」や「こんなイベントを企画して欲しい!」など、皆さんからのご意見・ご要望を募集したいと思います。次号以降の清流ニュースや課の事業として参考にさせていただきたいです。

みずとくらすひの加地勝  
(文&写真)

# ▶▶▶ 第1期 黒川マイスター講座 ◀◀◀

平成30年5月25日に『第1期黒川マイスター講座』の開講式を行いました。第1期は約20名の市民の方々が受講生となり、1年間様々な講座を通して自然について学んでいただきます。



開校式の様子

## ~黒川マイスターとは?~

黒川マイスター制度は、東豊田緑地保全地域及び黒川清流公園を活動の拠点として、この地の恵まれた身近な環境に学び、実際の保全（管理）活動を通して身近な自然環境の大切さを実感することにより、日野市の宝である緑と清流保全のリーダーの育成と地域づくりへの積極的な参画を促すことを目的としたものです。

また、カワセミハウスを拠点に集まる高齢者にも積極的に参画していただくことにより、高齢者の居場所として活用されるだけではなく、充実感をもっていきいきと活躍できる拠点としての活用を目指していきます。

回	日 程	形態	時 間	講 座 内 容	講 師	会 場
1	5月25日(金)	講義	10:00～15:00	開講式、日野市の公園緑地、黒川の植物、オリエンテーション他	緑と清流課職員、カワセミハウス 杉浦 忠機 事務局	カワセミハウス 集会室
2	6月22日(金)	実習	10:00～12:00	黒川清流公園の湧水はどこから来るのか?	東京農工大学名誉教授 小倉 紀雄	カワセミハウス・黒川清流公園
		講義 実習	13:00～16:00	黒川清流公園の全体観察・歴史、地形	水と緑の日野・市民ネットワーク 飯島 利三	カワセミハウス・黒川清流公園
3*	7月14日(土)	講義 実習	9:30～16:00	雑木林の保全と管理・活用方法、安全管理・安全対策	NPO法人森づくりフォーラム 松井一郎	カワセミハウス・東豊田保全地域
4*	8月18日(土)	実習	9:30～16:00	道具の正しい使い方と実際の作業(鎌、鋸、鉈、剪定バサミなど)	水と緑の日野・市民ネットワーク 飯島 利三	カワセミハウス・黒川清流公園
5	9月28日(金)	実習	10:00～12:00	黒川清流公園の水生昆虫	元日野市役所緑と清流課職員 鶴田大三郎	カワセミハウス・黒川清流公園
		実習 講義	13:00～16:00	黒川清流公園で虫の気持ちを考えよう	元十文字学園女子大学教授 津吹 卓	カワセミハウス・黒川清流公園
6	10月26日(金)	講義 実習	10:00～16:00	トコロジストになろう!!	(公財)日本野鳥の会普及室 箱田 敦只	カワセミハウス・黒川清流公園
7	11月30日(金)	実習	10:00～15:00	目的に沿った公園の手入れ作業	緑と清流課職員	カワセミハウス・黒川清流公園
8	12月21日(金)	実習	10:00～12:00	黒川清流公園徒然雑記	森林インストラクター 田中 徹	カワセミハウス・黒川清流公園
		実習	13:00～15:00	黒川清流公園。とりの鳥しらべ	日野の自然を守る会 金子 凱彦	カワセミハウス・黒川清流公園
9	1月25日(金)	講義 実習	10:00～15:00	生物多様性で、なに!	(特定)樹木・環境ネットワーク協会 中西由美子	カワセミハウス・黒川清流公園
10	2月22日(金)	実習 講義	10:00～15:00	黒川清流公園の自然を考える	カワセミハウス 村岡 明代	カワセミハウス・黒川清流公園
—	小論文提出			テーマ：本育成講座受講の動機と今後の自身の目標について	提出期間= 2月23日(土)～3月8日(金) 提出先=事務局	
11	3月16日(土)	講義	10:00～12:00	マイスターの今後の展開について、感想、抱負、認定書授与	事務局	カワセミハウス 集会室

\*=雑木林ボランティア講座と共に科目

○作業のある日は、7月14日、8月18日、11月30日の3回。(8月18日は刈払機を用いる)

共催 日野市 環境共生部 緑と清流課

共催 日野市立カワセミハウス

## 「歩きたくなるまちづくり」を進めています ～ふれあい橋のたもとにトイレを設置しました～

「歩きたくなるまちづくり」事業では、地域の中で自然と歩きたくなる環境をつくることにより、市民の皆様の健康づくりにつながる取組みを進めています。

今回トイレを設置したのは、ふれあい橋の右岸(高幡不動駅側)の遊歩道沿いです。

無理なく安心して運動や散策をするには、ベンチやトイレがあると良いというご意見が市民の皆

様から共通して寄せられていることから、多くの市民の皆様に親しまれている浅川の遊歩道沿いを皮切りに、安心して歩いていただけるようトイレやベンチを設置していきます。

遊歩道の散策やサイクリングなどで、ぜひ近くを通った際に利用していただければと思います。





程久保川の清掃活動は、今年の5月に48回目を迎えました。今の程久保川は、生活に密着したものではなく、排水路のようです。それでも川をきれいにしたい思いで毎回60人くらいの方が協力してくれています。直接川に入つてごみを拾う人と、柵の外からごみの場所を教える人が一緒にやります。レジ袋やあき缶などのごみが捨てられている場所は、そのままにしておくと、ごみ捨て場のようになってしまいます。

かつては、川に降りられる階段があるところで親子連れで、そのままにしておくと、ごみ捨て場のようになってしまいます。でも、川に降りられる場所は、そのままにしておくと、ごみ捨て場のようになってしまいます。

田んぼの間を縦横に流れている春の小川が懐かしい70年代です。その頃の風景は取り戻せないけれど、時には川で

思い出を秘めている高齢者の参加者が多いように思います。時間にゆとりがあればそれぞれの過ごした場所での思い出話は湧き出てくるでしょう。



## 程久保川クリーンデーを終えて



怖い思いをしながら、楽しい思い出を秘めている高齢者の参加者が多いように思います。時間にゆとりがあればそれぞれの過ごした場所での思い出話は湧き出てくるでしょう。

子どもの頃に自然環境の中で、いろいろな生きものから学ぶことは人間の成長にとって大切だと思います。川は、本来豊かな水が流れ、魚などが網を持って川に入っている風景は普通に見られました。しかししながら、今はめったに見られません。本来、川の水は流れるにつれてキレイになっていくものでしたが、今は雑排水やごみで汚れが増しています。でも、川を見ながら歩くのは楽しいです。何か生きものがいないか探してしまいます。久しくザリガニは見かけませんが、水鳥がいるときはエサがあるのかとちょっと嬉しくなります。



しかしながら、今はめったに見られません。本来、川の水は流れるにつれてキレイになっていくものでしたが、今は雑排水やごみで汚れが増しています。でも、川を見ながら歩くのは楽しいです。何か生きものがいないか探してしまいます。久しくザリガニは見かけませんが、水鳥がいるときはエサがあるのかとちょっと嬉しくなります。

それを見て私たちも和やかな気持ちになる。そんな可能性のある程久保川の近くに住んでいることに感謝して49回目を目指しています。10月のクリーンデーでお会いしましょう。

(K・Y)

浅川流域連携事業



## 集まれ！ 浅川の源流へ 浅川の清流で遊ぼう！

浅川の上流にて、八王子市・川崎市の子どもたちと一緒に生きもの観察や水遊びを行います。普段見たり遊んだりしている浅川の上流はどうなっているのか、源流はどこから来ているのかを、私たちの暮らしと水の関わりや生きもののつながりを感じながら、学んでみましょう。

- 対象 市内在住の小学4・5・6年生
- 日時 8月8日(水) 午前7時30分集合～午後4時30分頃まで（市役所集合・解散）
- 場所 八王子市 夕やけ小やけふれあいの里 \*貸切バスで移動します
- 定員 15名（先着順）
- 費用 無料
- その他 天候や川の状況により内容に変更あり  
※参加者には別途通知あり
- 申込 7月3日(火)午前9時より電話で受付（定員になり次第終了）
- 問合せ 緑と清流課 042-514-8309



数軒の家を構えるのみであるが農地であり、土方一家一族がど島の付く小字名が、多摩川や浅川に沿って存在する。

戦前、この地域はほとんどが農地であり、土方一家一族がど島の付く小字名が、多摩川や浅川に沿って存在する。

図のこのあたりを見る限りをみると、浅川本瀬が大きく

「中島」という小字名の由来は、はるか昔、浅川が現在よりも南側を流れていた頃、川の中に島があつたのでそこを「中島」と呼ぶようになり、この名が付いたといわれている。日野市内では、他にも「大木島」や「今朝ヶ島」など島の付く小字名が、多摩川や浅川に沿って存在する。

図のこのあたりを見る限りをみると、浅川本瀬が大きく

この公園は、浅川が多摩川と合流する手前、新井橋の東南に位置する。昔、この辺りは新井村といわれ、公園付近の地域を特に「中島」と呼んでいた。

江戸時代の資料には、多摩川・浅

川が氾濫し、しばしば流路が変わったことが記録され、その変遷をたどることが出来ます。

●中島公園（街区公園130）  
所在地・大字新井391-31／面積・401m<sup>2</sup>／開園日・平成10年8月14日

この公園は、古き良き日野の原風景を垣間見ることができる。

今でも秋になると彼岸花が咲く立ち並ぶようになった。しかし、公園近くの田の畔には、

た。近年、都市化と共に周辺の景観も一変し、付近には建売住宅やアパートなどが数多く立ち並ぶようになった。し

たことがわかります。

そしてこの本瀬の南側には、蛇行して、蛇籠など多くの水制具が川の中に描かれ、浅川の流れが強く突き当たっています。

「古川跡」と記された、これより以前の浅川の流れが描かれています。このあたりの字名を中島というのも、このようないな流路の変遷をたびたび受けた証といえましょう。

●ふる川公園（街区公園151）  
所在地・大字新井529-4／面積・688m<sup>2</sup>／開園日・平成15年8月1日

市では、「日野市みんなでまちをきれいにする条例」に基づき、毎年5月（春）と11月（秋）の最終日曜日を「市民みんなでまちをきれいにする日」としています。回数を重ねていくごとに、参加する方が増え「わがまちをきれいにする」意識が、とても高まっているのだと感じています。

市内一斉清掃は自治会、学生ボランティア等、様々な団体の方々にご協力をいただき、この活動を今後の地域の美化活動を進めるきっかけとして、また、皆さんの交流を深め地域のつながりを強めるきっかけづくりとしていただければ幸いです。

今年度の春の一斉清掃にも明星大学、実践女子大学の総勢70名の学生の皆さんのが自治会の方々と駅前や通学地等の清掃を行ってくれました。次回は、平成30年11月25日に秋の一斉清掃を予定しております。ご協力よろしくお願ひします。

【環境保全課】



(C) 2017 PASCO CORPORATION.  
(C) 2017 INCREMENT P CORPORATION.  
いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。



明星大学ボランティアの皆さんだよ！



### 平成30年度 春の一斉清掃

参加団体（組）	279
参加人数（人）	16,500
収集量(kg)	32,460
可燃	1,090
不燃	



実践女子大学ボランティアの皆さんだよ！



# 第8回 あさかわ写真コンクール ～しぜん・ひと・まち～

浅川流域連携事業



あさかわ写真コンクールは、日野市の中央を流れる「浅川」の魅力を広く人々に伝えるため、日野市と八王子市の連携事業として開催しています。

今年であさかわ写真コンクールは8回目を迎え、これまでにたくさんの人々から、浅川と人のふれあい、紹介したい浅川の風景、浅川の生きものなど、浅川を題材にした写真を応募していただいております。募集要項は以下のとおりです。

**募集期間** 平成30年4月1日～平成30年8月31日（必着）

**撮影範囲** 浅川（北浅川）、南浅川 ※支流は除きます。

- 応募条件**
- プリント写真での応募の場合は、A4サイズ（210×297mm）であること。電子データでの応募の場合は、JPEG形式であること。組写真は対象外。（データ名を「作者・作品名」に変更してください）
  - 未発表及び他に応募していない、自分で撮影した作品であること。
  - 極端な補正、合成等の加工を行った作品でないこと。
  - 撮影のため環境に人為的加工をするなど、生きものや環境にダメージを与えずに撮った作品であること。
  - 縦、横、カラー、モノクロの区分はありません。※縦横どちらの写真か明記

**部門** 中学生以下の部、一般の部（高校生以上）

**応募点数** 一人5点まで

**応募方法** 郵送・電子メールいずれの場合にも、必要事項を明記した所定の応募用紙を同封・添付して、ご応募ください。電子メールでの応募の場合は、1通につき作品データ1点の添付としてください。（メール容量が5MBまで）

**応募先** 〒191-8686 日野市神明一丁目12番地の1  
日野市緑と清流課 あさかわ写真コンクール担当 宛  
メールアドレス seiryu@city.hino.lg.jp



第7回あさかわ写真コンクール  
中学生以下の部 日野市長賞  
『川をきれいに!!』 八木下光樹さん

詳細な募集要項は、緑と清流課窓口や市のホームページ等で入手できます。

その他、詳細は緑と清流課までお問い合わせください。



## 日野用水開削450周年記念冊子

平成28年度に冊子1、冊子2を作成。

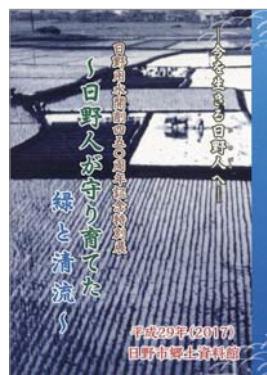
平成29年度に冊子3、冊子4を作成しました。



冊子1：  
学校教育用・入門編  
(800円)



冊子2：  
論文・調査報告・聞き取り・  
市民向け (800円)



冊子3：  
図録・資料・やや専門的  
(500円)



冊子4：  
日野用水資料集・専門的  
(1,000円)

タカの場合は「ケッケッケッタカ」の声になります。

昨年来、この連載は、日野市でよく見られるようになつた鳥を話題に続けています。

オオタカは、生態系ピラミッドの頂点に位置する猛禽類の1種です。かつて密猟が横行していた頃は、懸命な保護活動が各地で展開されてきました。都内ではその頃と比べると目にする機会が増え、日野市では秋冬に時々目にすることになりましたが、現在は雑木林などで繁殖もしているはずです。タカの仲間は小鳥のよう

に頻繁に鳴きませんが、春から夏の繁殖期には警戒のためかよく鳴くようになり、オオタカの場合は「ケッケッケッ



## オオタカの現在、過去、未来

「ケッ」という声で気づくことができます。

昨年、国内稀少野生動植物種の指定が解除されたオオタカですが、国が指定する稀少種として、里地の乱開発を防ぐ役割も担ってきました。西日本など今もオオタカが少ない地域もあるので、指定解除に疑問の声もあがりましたが、

オオタカの所管は国から都道府県に移ったことになります。

今後は、地域で見守つていきたいものです。

鳥を狩るには、大きいと不利

「鳥の雌雄は、普通は雄のほうが大きいが、猛禽類は逆」

など、と書いてきました。オ

オタカは、およそハトサイズ

のツミやハイタカ、チヨウゲンボウよりは大きな鳥ですが、

名の由来は大きな鷹ではありません。蒼い鷹、あおたかが

由来とされ、雄の成鳥の背は青灰色をしています。雌はお

よそハシブトガラスほどの大きさですが、雄は一回り小さ

く、ハシボソガラスくらいで

生きています。恐らくそれぞれの体格を

生きています。恐らくそれぞれの体格を

生きています。恐らくそれぞれの体格を



オオタカ成鳥 捕らえたハトよりだいぶ大きいので、雌と思われる。



オオタカ若鳥 幼鳥は褐色をしているが、背や尾に暗灰色の羽がでてきた段階。

## 〈野鳥を守るには?〉

『「春の野鳥」を見に行こう!』という本を4月に講談社から出させていただき、鳥たちの子育てを解説しました。そこで、オオタカの子育ても触れました。平野伸明さんも掲載しましたが、なんとハ

イタカやチヨウゲンボウ、フクロウ類などの猛禽類やカラスまで捕られていました。

オオタカと入れ替わるよう減少が心配されだしたタカの仲間がサシバで、オオタカの雌は、そのサシバさえ狩ることがあると懸念する声もあります。一方、オオタカが繁殖を始めた周辺でムクドリが減ったという報告があるし、

オオタカにカラスを追い払って欲しいと期待する声もありますが、野鳥の保護を考えるには、食べるもの、食べられるものを含め、自然環境全体を見据える必要があるでしょう。

文 (公財)日本野鳥の会  
写真 主席研究員 安西英明  
金子精一

あとがき

今年も既に半年が過ぎて、あつという間に夏を迎えるました。夏というと、皆さんはどうなイメージがありますか? 子どもたちにとっては夏休みでしょう。最近の夏休み事情をこないだ知つて、9月の初めに2学期が始まるのが自分の小学生時代でした。今は8月の最終週にはもう始まるとのこと。焦つて夏休みの宿題を9月になる間際にやっていたのが懐かしいですが、今の小学生はもつと焦るのでしょうか。計画的にやりなさいという話ですが、やっぱり遊ぶのが優先になっちゃいますよね。虫取りに川遊び、海水浴にキャンプ、バーベキュー、花火など、夏は肌が真っ黒になつて、2学期に先生に会うと「よく焼けたね。」と言われました。日野の子どもたちは外でよく遊んでいるとは思いますが、スマホ・テレビゲームが普及している中で、わざわざ外で友達と集まってゲームをしている姿を自分の地元ではよく見ます。広い公園で自由に遊んだり、自然の中を駆け回つたりという場所が少なかつたり無かったりと、時代なのでしょうが、少し寂しく感じます。子どもたちが自然を感じられる場所を残していく、これも私たちの使命です。(M・M)